

18年3月期 決算説明会

Glico Group Financial Results
For the Fiscal Year ended March 31,2018

2018年5月24日

江崎グリコ株式会社

Ezaki Glico Co., Ltd.

証券コード 2206

«お問合せ先»

江崎グリコ株式会社 常務執行役員 株式IR担当 高橋 真一

TEL : 06-6130-6930

E-mail : ir-division@glico.com

目次

I.18年3月期の業績報告	P. 3 ~ 15
II.19年3月期の通期業績計画	P. 16 ~ 30
III.中期経営計画の概要	P. 31 ~ 36
(補足資料)	P. 37 ~ 39

I .18年3月期の業績報告

売上高・利益の概況

(単位：億円)

	17/3期 通期	18/3期 通期					
	実績	計画	実績	前年同期比		計画比	
				金額	増減率 (%)	金額	増減率 (%)
売上高	3,532	3,670	3,534	2	0.1	▲ 136	-3.7
営業利益	243	220	204	▲ 39	-16.0	▲ 16	-7.4
経常利益	264	239	220	▲ 44	-16.6	▲ 19	-8.0
当期純利益	181	162	152	▲ 29	-16.2	▲ 10	-6.1

注意) 本資料における18/3期計画値は、2017/10/31発表時点のもの。(全頁共通)

営業利益の状況

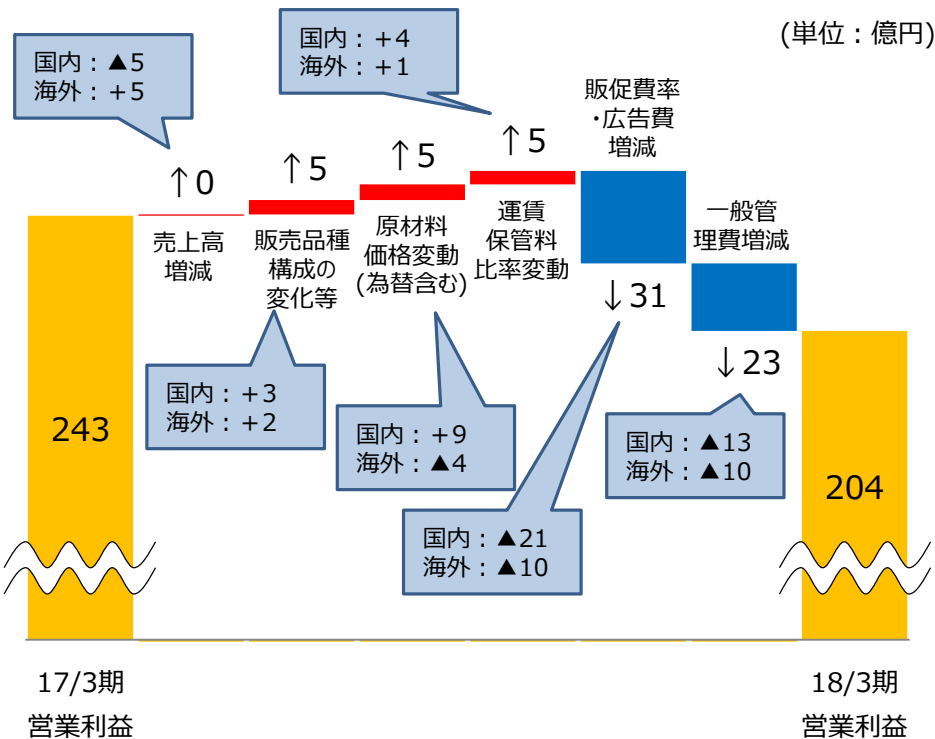
(単位：億円)

	17/3期 通期		18/3期 通期			
	実績	売上比	計画	売上比	実績	売上比
売上高	3,532	100.0	3,670	100.0	3,534	100.0
売上原価	1,881	53.2	1,953	53.2	1,872	53.0
売上総利益	1,651	46.8	1,717	46.8	1,662	47.0
運賃保管料	304	8.6	315	8.6	300	8.5
販売促進費	543	15.4	575	15.7	555	15.7
広告費	117	3.3	143	3.9	136	3.9
人件費・厚生費	280	7.9	286	7.8	281	7.9
経費・償却費	165	4.7	178	4.9	187	5.3
販売費及び一般管理費 合計	1,409	39.9	1,497	40.8	1,459	41.2
営業利益	243	6.9	220	6.0	204	5.8

営業利益の増減要因

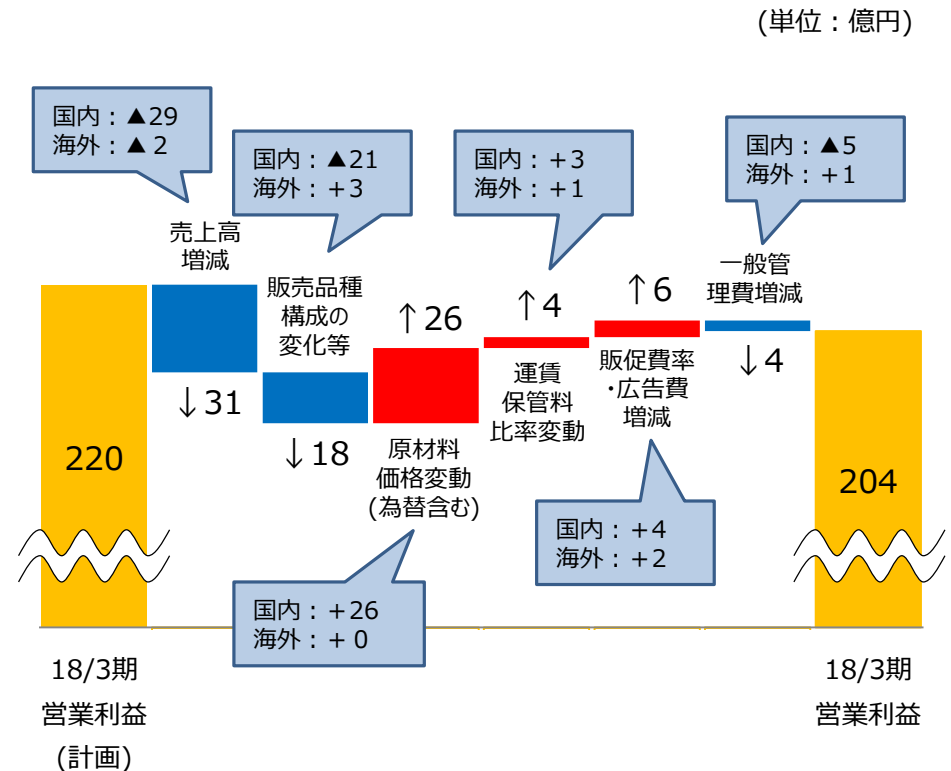
<18/3期（対前年同期比）>

- ✓ 積極的な販売促進策により、販促費率・広告費が31億円増加。
- ✓ 経営基盤強化のための社内インフラ整備を実施したことにより、一般管理費が23億円増加。



<18/3期（対計画比）>

- ✓ 原材料価格が計画を26億円下回ったが、31億円の売上高減要因により減益。



セグメント別売上高の状況

(単位：億円)

	17/3期 通期	18/3期 通期					
	実績	計画	実績	前年同期比		計画比	
				金額	増減率 (%)	金額	増減率 (%)
合 計	3,532	3,670	3,534	2	0.1	▲ 136	-3.7
菓 子	1,211	1,306	1,249	38	3.2	▲ 57	-4.3
(内 国内菓子)	776	845	788	13	1.6	▲ 56	-6.7
冷 菓	924	885	879	▲ 46	-4.9	▲ 6	-0.7
(内 国内冷菓)	916	876	871	▲ 45	-4.9	▲ 5	-0.5
牛 乳・乳 製 品	949	1,005	944	▲ 5	-0.5	▲ 61	-6.1
(内 国内牛乳・乳製品)	939	996	936	▲ 4	-0.4	▲ 60	-6.1
食 品	202	208	205	2	1.2	▲ 3	-1.6
食 品 原 料	104	112	107	3	3.0	▲ 5	-4.0
そ の 他	142	154	150	9	6.1	▲ 4	-2.4

※上記値の国内外区分

国 内	3,079	3,190	3,057	▲ 22	-0.7	▲ 133	-4.2
海 外	453	480	477	24	5.2	▲ 3	-0.6

<参考> 中国、タイの実績、計画については下記レートで計算。

	17/3期 通期 実績	18/3期 通期 計画	18/3期 通期 実績
中国	1CNY = 16.76円	1CNY = 16.96円	1CNY = 17.29円
タイ	1THB = 3.24円	1THB = 3.38円	1THB = 3.45円

セグメント別営業利益の状況

(単位：億円)

	17/3期 通期	18/3期 通期					
	実績	計画	実績	前年同期比		計画比	
				金額	増減率 (%)	金額	増減率 (%)
合 計	243	220	204	▲ 39	-16.0	▲ 16	-7.4
菓 子	105	96	99	▲ 7	-6.5	3	2.7
(内 国内菓子)	67	72	73	6	8.7	2	2.1
冷 菓	84	63	61	▲ 24	-27.9	▲ 2	-3.3
(内 国内冷菓)	87	68	66	▲ 21	-24.0	▲ 2	-3.2
牛 乳・乳 製 品	48	53	39	▲ 9	-18.6	▲ 14	-26.3
(内 国内牛乳・乳製品)	47	53	38	▲ 9	-18.6	▲ 14	-27.1
食 品	8	9	8	▲ 0	-4.3	▲ 1	-10.2
食 品 原 料	10	10	12	2	21.5	2	21.8
そ の 他	▲13	▲11	▲14	▲1	-	▲4	37.0

※上記値の国内外区分

国 内	206	206	183	▲ 23	-11.3	▲ 23	-11.2
海 外	36	14	21	▲ 16	-42.7	7	49.9

<参考> 中国、タイの実績、計画については下記レートで計算。

	17/3期 通期 実績	18/3期 通期 計画	18/3期 通期 実績
中国	1CNY = 16.76円	1CNY = 16.96円	1CNY = 17.29円
タイ	1THB = 3.24円	1THB = 3.38円	1THB = 3.45円

原材料価格変動による原価への影響

- ◆ **18年3月期実績** : 前期に比べ、乳製品等の価格上昇があったものの、アーモンド、ココア豆、ココアバター等の価格ダウンの影響が大きく、グループ全体では原材料価格がダウン。
- ◆ **19年3月期計画** : 乳製品等の価格アップにより、グループ全体では4億円の原材料価格アップを見込む。

(単位：億円)

	18/3期 通期 実績		19/3期 通期 計画
	対前年 *1	対計画 *2	対前年 *3
グループ合計 (海外子会社含む)	▲ 5	▲ 26	4

注) 為替の影響含む

*1(18/3期実績単価 - 17/3期実績単価) × 18/3期使用実績数量

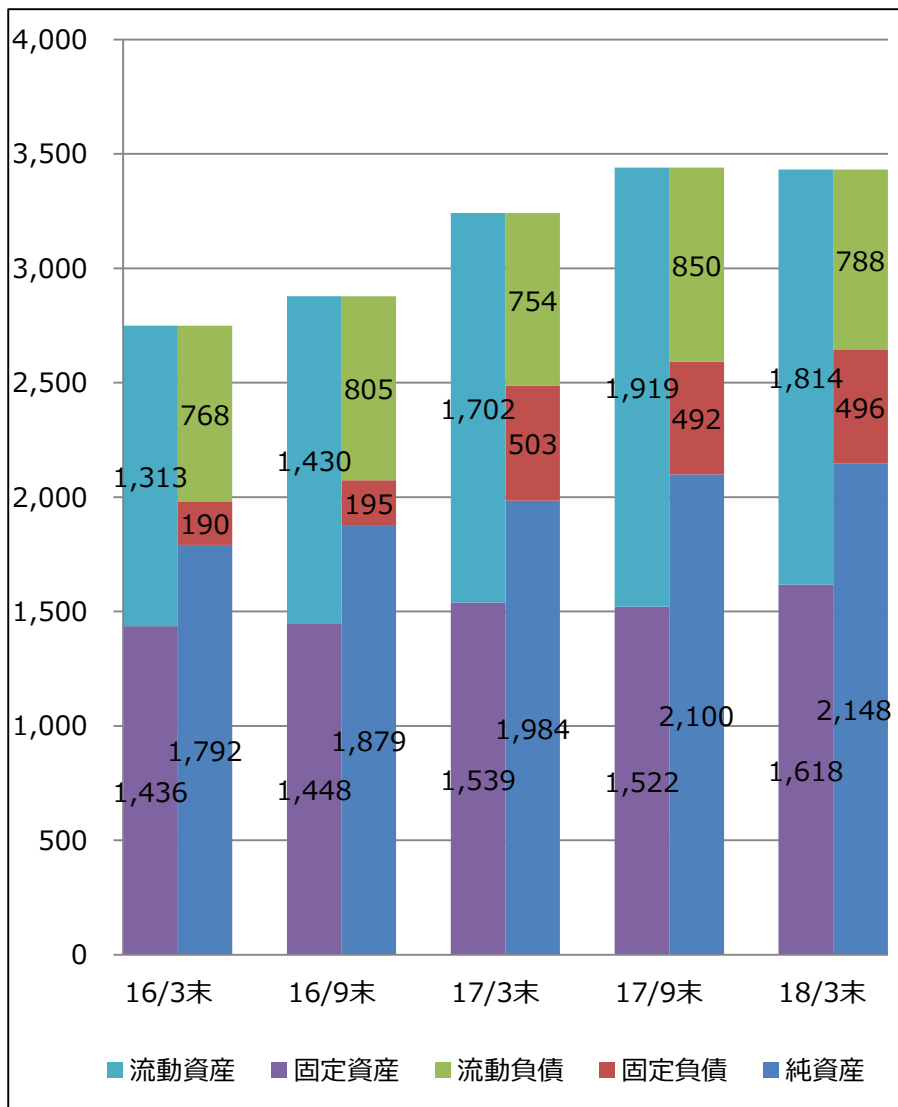
*2(18/3期実績単価 - 18/3期見込単価) × 18/3期使用実績数量

*3(19/3期見込単価 - 18/3期実績単価) × 19/3期使用見込数量

貸借対照表の状況

■ 期末日が銀行休業日のため、前年同期に比べ「売掛金」ならびに「買掛金」が増加。

■ 自己資本比率は、59.4%⇒60.7%



○流動資産 主要勘定科目

(単位：億円)

	17/3末	17/9末	18/3末	17/3末比	17/9末比
現金及び預金	960	1,068	1,043	83	▲ 25
受取手形及び売掛金	368	457	414	45	▲ 43
有価証券	32	65	22	▲ 10	▲ 42
棚卸資産	278	268	275	▲ 3	7

○固定資産 主要勘定科目

	17/3末	17/9末	18/3末	17/3末比	17/9末比
有形固定資産	894	879	918	24	39
無形固定資産	57	56	96	39	40
投資有価証券	398	415	430	31	15

○流動負債 主要勘定科目

	17/3末	17/9末	18/3末	17/3末比	17/9末比
支払手形及び買掛金	292	397	339	47	▲ 58
短期・長期(1年以内)借入金	16	13	8	▲ 8	▲ 5

○固定負債 主要勘定科目

	17/3末	17/9末	18/3末	17/3末比	17/9末比
転換社債型新株予約権付社債	301	301	301	▲ 0	▲ 0
長期借入金	6	5	4	▲ 2	▲ 1

○純資産 主要勘定科目

	17/3末	17/9末	18/3末	17/3末比	17/9末比
株主資本	1,804	1,900	1,927	123	27

キャッシュフローの状況

(単位：億円)

	14/3期 通期	15/3期 通期	16/3期 通期	17/3期 通期	18/3期 通期		主な増減要因	
	実績	実績	実績	実績	実績	前年同期 比		
営業活動による キャッシュ・フロー	225	245	177	296	315	19	税金等調整前当期純利益の減少	▲ 40
							減価償却費の増加	25
							退職給付に係る資産負債の増減	24
							売上債権の増減	▲ 23
							仕入債務の増減	38
							小計	24
投資活動による キャッシュ・フロー	▲ 149	▲ 79	▲ 138	▲ 141	▲ 250	▲ 110	定期預金の払戻による収入の減少	▲ 52
							投資有価証券の売却収入等の減少	▲ 11
							新規連結子会社株式の取得	▲ 42
							無形固定資産の取得の減少	13
							小計	▲ 92
FCF (フリーキャッシュフロー)	76	166	39	155	64	▲ 91		
財務活動による キャッシュ・フロー	▲ 89	▲ 132	▲ 101	242	▲ 45	▲ 287	17/3期に新株予約権付社債を発行	▲ 300
							短期借入金返済の減少	30
							小計	▲ 270
現金及び現金同等物の 期末残高	542	594	520	902	930	28		

18年3月期 カテゴリー別状況

カテゴリー

18/3期計画

結果

※1：インテージ SRI
※2：アイスクリーム流通新聞社

チョコ
レート

売上高486億円

前年同期比108.2%

◆市場規模(17/4~18/3)※1
対前年101.1%

◆グリコ(18/3期実績)
473億円(対前年105.4%)

主力のポッキー、カプリコが増収となった他、機能性表示食品のGABA、リベラが大幅に増収となったことにより、市場を大きく上回る成長率を達成。

ビスケット

売上高290億円

*ガム・キャンディー含む

前年同期比106.6%

◆市場規模(17/4~18/3) ※1
対前年98.8%

◆グリコ(18/3期実績)
276億円(対前年101.6%)

マーケット自体も伸び悩む中、ビスコは新商品投入による売上増などにより好調に推移。一方で、プリッツやコロンなどの苦戦により、トータルでは前年比で微増。

冷凍

売上高876億円

※卸売子会社含む

前年同期比95.6%

◆市場規模(17/4~18/3) ※2
対前年101.7%

◆グリコ(18/3期実績)
871億円(対前年95.1%)

流通業界再編の影響により減収となるも、卸売子会社等を除く売上高は、主力品が好調に推移したことにより、マーケット並みの成長率は確保。

発酵乳

売上高262億円

前年同期比103.4%

◆市場規模(17/4~18/3) ※1
対前年95.8%

◆グリコ(18/3期実績)
246億円(対前年97.0%)

発酵乳市場は、前年比で伸び悩みが目立つ中、主力のBifixの回転が低下したことにより減収。一方で個食タイプの朝食りんごヨーグルトは前年比でも好調をキープ。

牛乳・
乳飲料

売上高322億円

前年同期比114.0%

◆市場規模(17/4~18/3) ※1
対前年96.4%

◆グリコ(18/3期実績)
309億円(対前年109.5%)

牛乳・乳飲料市場は競争が激しい中、主力のカフェオーレは苦戦し前年比で減収。一方で企業体専用品の売上寄与により、カテゴリー全体で9.5%の増収。

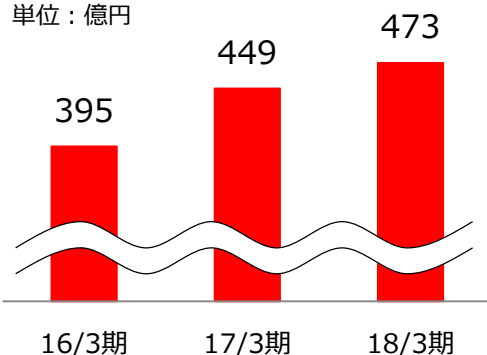
18年3月期 カテゴリー別状況

チョコレートカテゴリー

売上高推移

～当社チョコレートカテゴリー合計～

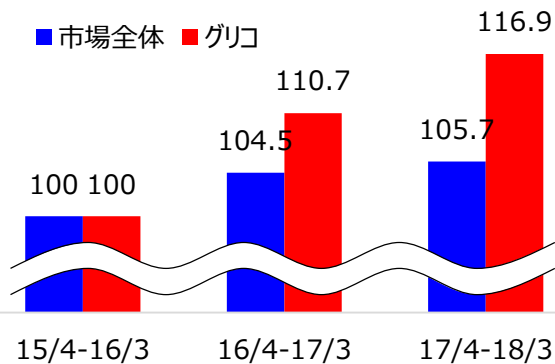
単位：億円



チョコレート市場

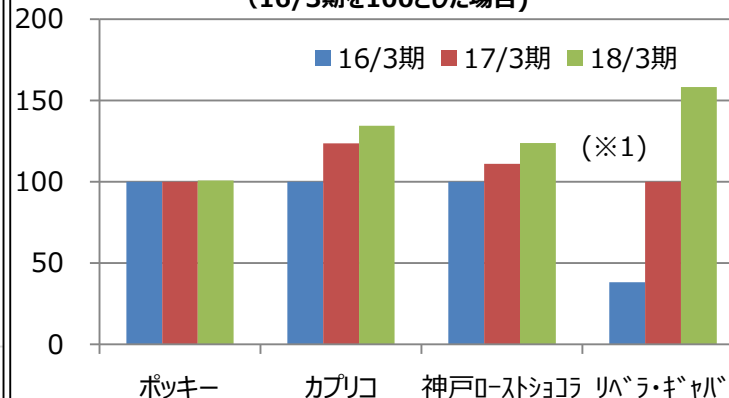
(15/4-16/3を100とした場合。インテージSRI)

■ 市場全体 ■ グリコ



ブランド別売上高実績推移

(16/3期を100とした場合)



※1:リハ・ラ・ギャバ発売が2016年3月のため、17/3期を100として表示

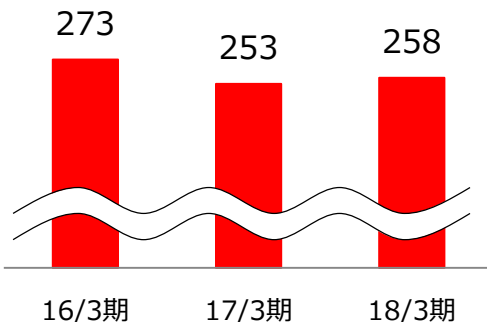
ビスケットカテゴリー

売上高推移

～当社ビスケットカテゴリー合計～

単位：億円

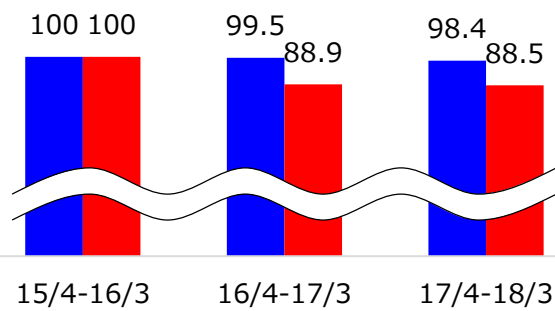
*ガム・キャンディーを除く



ビスケット市場

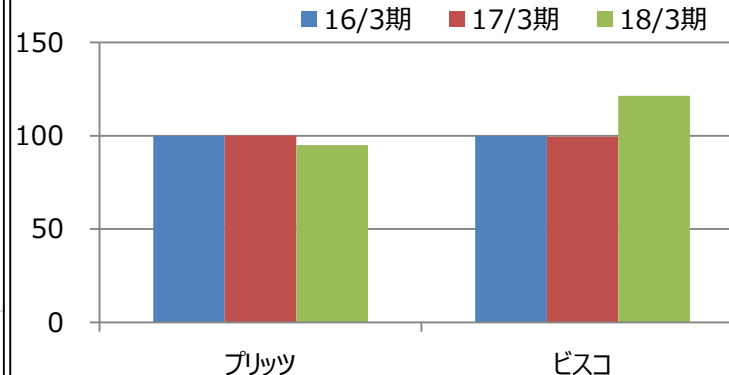
(15/4-16/3を100とした場合。インテージSRI)

■ 市場全体 ■ グリコ



ブランド別売上高実績推移

(16/3期を100とした場合)

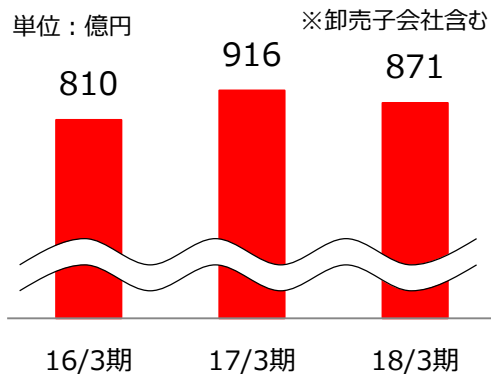


18年3月期 カテゴリー別状況

冷蔵カテゴリー

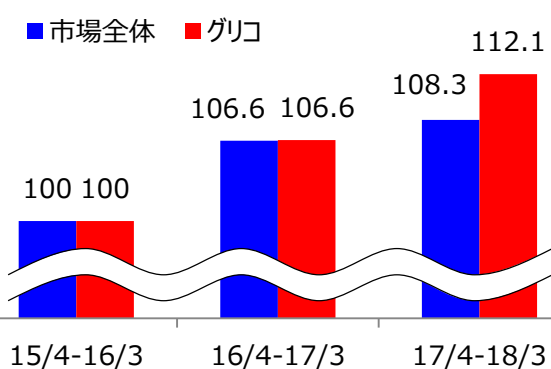
売上高推移

～当社冷蔵カテゴリー合計～



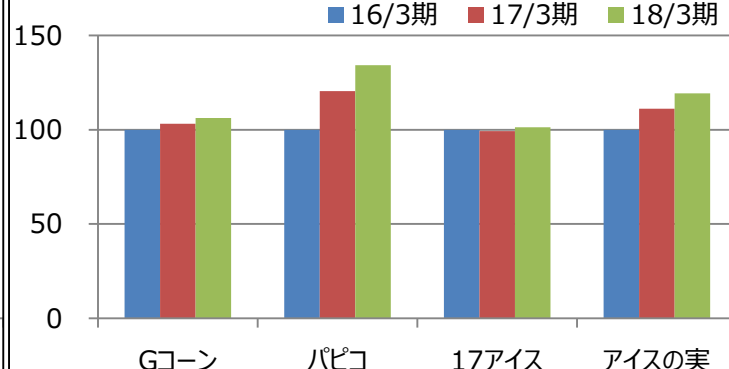
アイスクリーム市場

(15/4-16/3を100とした場合。アイスクリーム流通新聞社)



ブランド別売上高実績推移

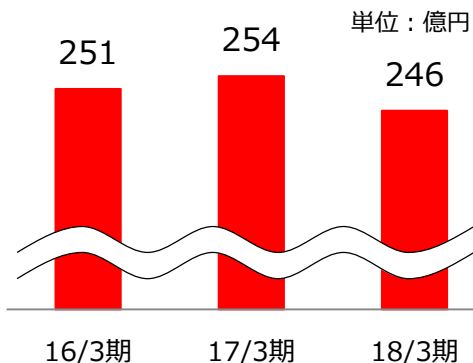
(16/3期を100とした場合)



発酵乳カテゴリー

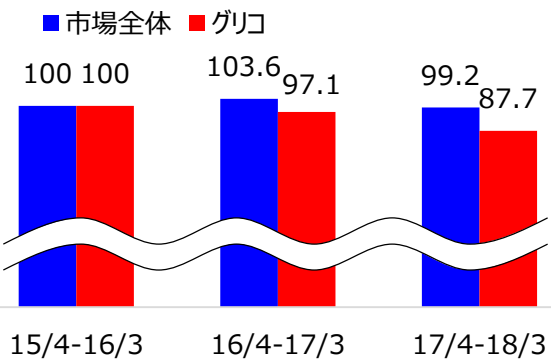
売上高推移

～当社発酵乳カテゴリー合計～



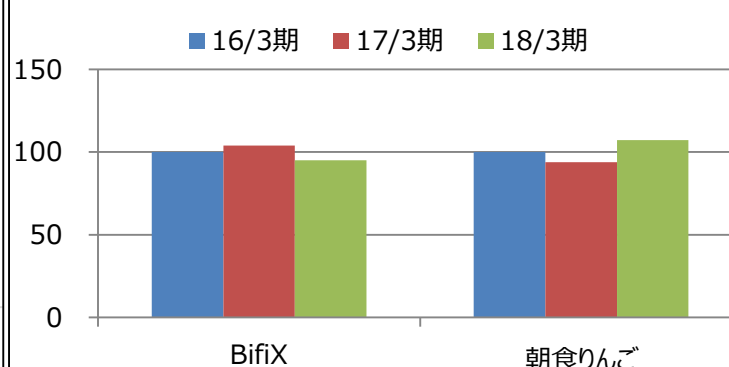
ヨーグルト市場

(15/4-16/3を100とした場合。インテージSRI)



ブランド別売上高実績推移

(16/3期を100とした場合)

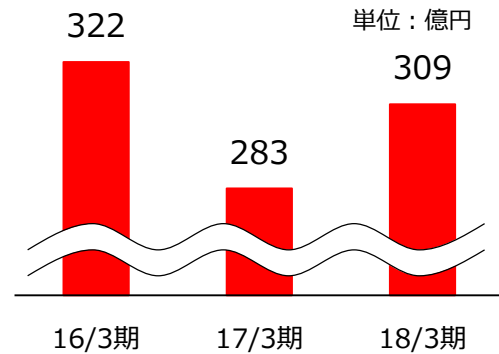


18年3月期 カテゴリー別状況

牛乳・乳飲料カテゴリー

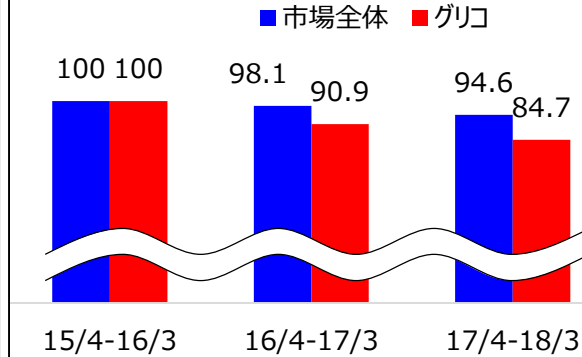
売上高推移

～当社牛乳・乳飲料カテゴリー合計～



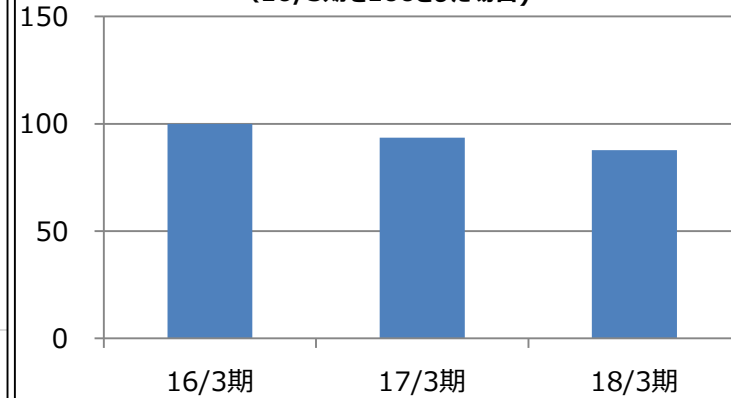
乳飲料市場

(15/4-16/3を100とした場合。インテージSRI)



カフェオーレ売上高実績推移

(16/3期を100とした場合)



Ⅱ.19年3月期の通期業績計画

売上高・利益計画

(単位：億円)

	17/3期	18/3期		19/3期			
	通期	2Q	通期	2Q		通期	
	実績	実績	実績	計画	前年同期比	計画	前年同期比
					増減率		増減率
売上高	3,532	1,876	3,534	1,920	2.3	3,640	3.0
営業利益	243	155	204	115	-25.8	180	-11.7
経常利益	264	167	220	125	-25.0	199	-9.5
当期純利益	181	114	152	88	-22.5	136	-10.6

営業利益計画

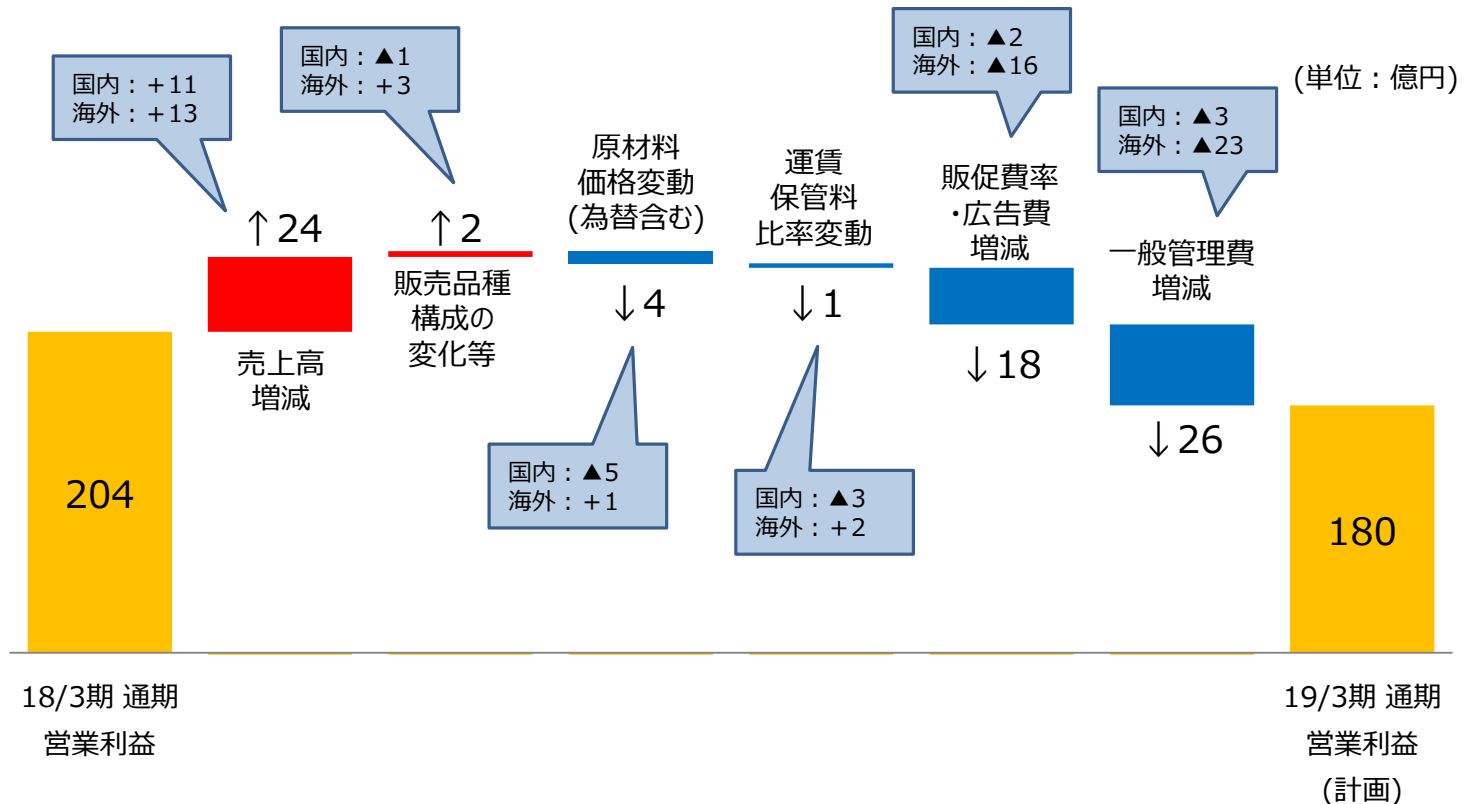
(単位：億円)

	17/3期 通期		18/3期 通期		19/3期 通期	
	実績	売上比	実績	売上比	計画	売上比
売 上 高	3,532	100.0	3,534	100.0	3,640	100.0
売 上 原 価	1,881	53.2	1,872	53.0	1,930	53.0
売 上 総 利 益	1,651	46.8	1,662	47.0	1,710	47.0
運 賃 保 管 料	304	8.6	300	8.5	310	8.5
販 売 促 進 費	543	15.4	555	15.7	580	15.9
広 告 費	117	3.3	136	3.9	146	4.0
人 件 費 ・ 厚 生 費	280	7.9	281	7.9	289	7.9
経 費 ・ 償 却 費	165	4.7	187	5.3	205	5.6
販売費及び一般管理費 合計	1,409	39.9	1,459	41.3	1,530	42.0
営 業 利 益	243	6.9	204	5.8	180	4.9

営業利益の増減要因

<19/3期 通期 計画（対前年同期比）>

- ✓ 増収により24億円の増益要因があるものの、販売促進費・広告費増（18億円）及び一般管理費増（26億円）により、24億円の減益の計画。



セグメント区分変更

＜変更前＞

報告セグメント	主なカテゴリー、会社等
菓子	チョコレートカテゴリー ビスケットカテゴリー 海外子会社(菓子) 海外輸出
冷菓	アイスクリームカテゴリー 卸売販売子会社 海外子会社(冷菓)
牛乳・乳製品	発酵乳カテゴリー 牛乳・乳飲料カテゴリー 果汁・清涼飲料カテゴリー 洋生菓子カテゴリー アイクレオ 海外輸出(粉ミルク)
食品	加工食品カテゴリー
食品原料	グリコ栄養食品
その他	オフィスグリコ 健康事業カテゴリー

＜変更後＞

報告セグメント	主なカテゴリー、会社等
菓子・食品	チョコレートカテゴリー ビスケットカテゴリー 加工食品カテゴリー
冷菓	アイスクリームカテゴリー 卸売販売子会社
乳業	発酵乳カテゴリー 牛乳・乳飲料カテゴリー 果汁・清涼飲料カテゴリー 洋生菓子カテゴリー アイクレオ
食品原料	グリコ栄養食品
海外	海外子会社(菓子) 海外子会社(冷菓) 海外輸出
その他	オフィスグリコ 健康事業カテゴリー

セグメント別売上高計画

(単位：億円)

	17/3期	18/3期		19/3期			
	通期	2Q	通期	2Q		通期	
	実績	実績	実績	計画	前年同期比	計画	前年同期比
					増減率 (%)		増減率 (%)
合 計	3,532	1,876	3,534	1,920	2.3	3,640	3.0
菓 子 ・ 食 品	978	446	993	457	2.3	1,009	1.6
うち 菓 子	776	350	788	356	1.7	804	2.0
うち 食 品	202	97	205	101	4.6	205	0.2
冷 菓	916	566	871	567	0.2	880	1.0
乳 業	939	502	936	502	-0.1	948	1.3
食 品 原 料	104	60	107	61	2.3	109	1.4
海 外	453	220	477	248	12.8	531	11.4
そ の 他	142	81	150	85	4.2	163	8.5

<参考> 換算レートについては以下レートを使用

17/3期 通期 実績	18/3期 2Q 実績	18/3期 通期 実績	19/3期 2Q 計画	19/3期 通期 計画
1CNY = 16.76円	1CNY = 16.49円	1CNY = 17.29円	1CNY = 17.14円	1CNY = 17.14円
1THB = 3.24円	1THB = 3.29円	1THB = 3.45円	1THB = 3.43円	1THB = 3.43円
			1USD = 109.00円	1USD = 109.00円

セグメント別営業利益計画

(単位：億円)

	17/3期	18/3期		19/3期			
	通期	2Q	通期	2Q		通期	
	実績	実績	実績	計画	前年同期比	計画	前年同期比
					増減率 (%)		増減率 (%)
合 計	243	155	204	115	-25.8	180	-11.7
菓 子 ・ 食 品	76	27	81	24	-10.4	77	-5.3
うち 菓 子	69	23	73	20	-15.1	69	-6.4
うち 食 品	7	4	8	5	15.4	8	4.6
冷 菓	87	74	66	64	-14.2	73	10.0
乳 業	47	29	38	18	-40.0	43	13.0
食 品 原 料	10	8	12	6	-17.9	11	-5.0
海 外	36	18	21	6	-69.1	0	-
そ の 他	▲13	▲1	▲14	▲2	-	▲24	66.8

<参考> 換算レートについては以下レートを使用

17/3期 通期 実績	18/3期 2Q 実績	18/3期 通期 実績	19/3期 2Q 計画	19/3期 通期 計画
1CNY = 16.76円	1CNY = 16.49円	1CNY = 17.29円	1CNY = 17.14円	1CNY = 17.14円
1THB = 3.24円	1THB = 3.29円	1THB = 3.45円	1THB = 3.43円	1THB = 3.43円
			1USD = 109.00円	1USD = 109.00円

海外事業-地域別の売上高、営業利益計画

◆中国

(単位：百万元)

	17/12期		18/12期			
	2Q実績	通期実績	2Q計画	通期計画	前年同期比	
					金額	増減率
売上高	670	1,394	736	1,526	132	9.5
営業利益	46	60	54	54	▲ 6	-9.7

◆ASEAN

(単位：百万米ドル)

	17/12期		18/12期			
	2Q実績	通期実績	2Q計画	通期計画	前年同期比	
					金額	増減率
売上高		101	57	122	21	20.3
営業利益		▲5	▲3	▲13	▲8	-

◆米国 * Ezaki Glico USAの業績

(単位：百万米ドル)

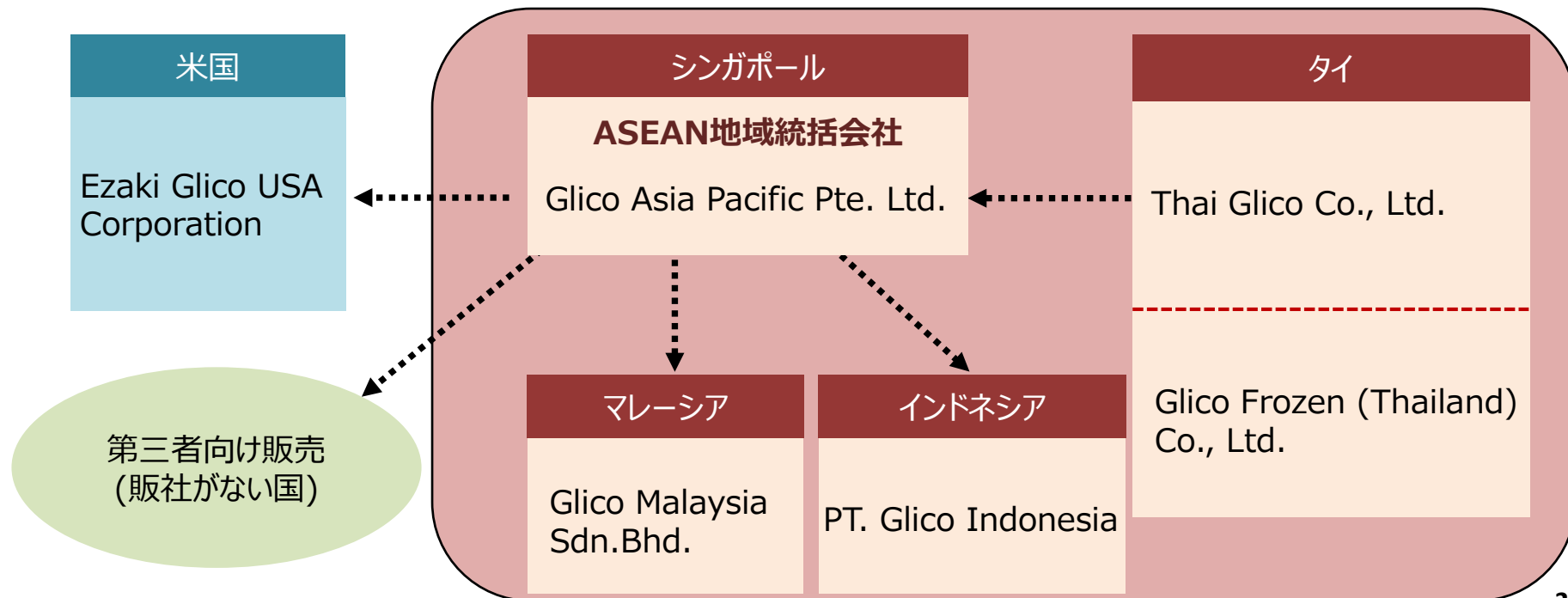
	17/12期		18/12期			
	2Q実績	通期実績	2Q計画	通期計画	前年同期比	
					金額	増減率
売上高	23	48	25	54	7	13.9
営業利益	3	5	3	4	▲1	-18.3

海外事業：ASEAN市場の取組み強化

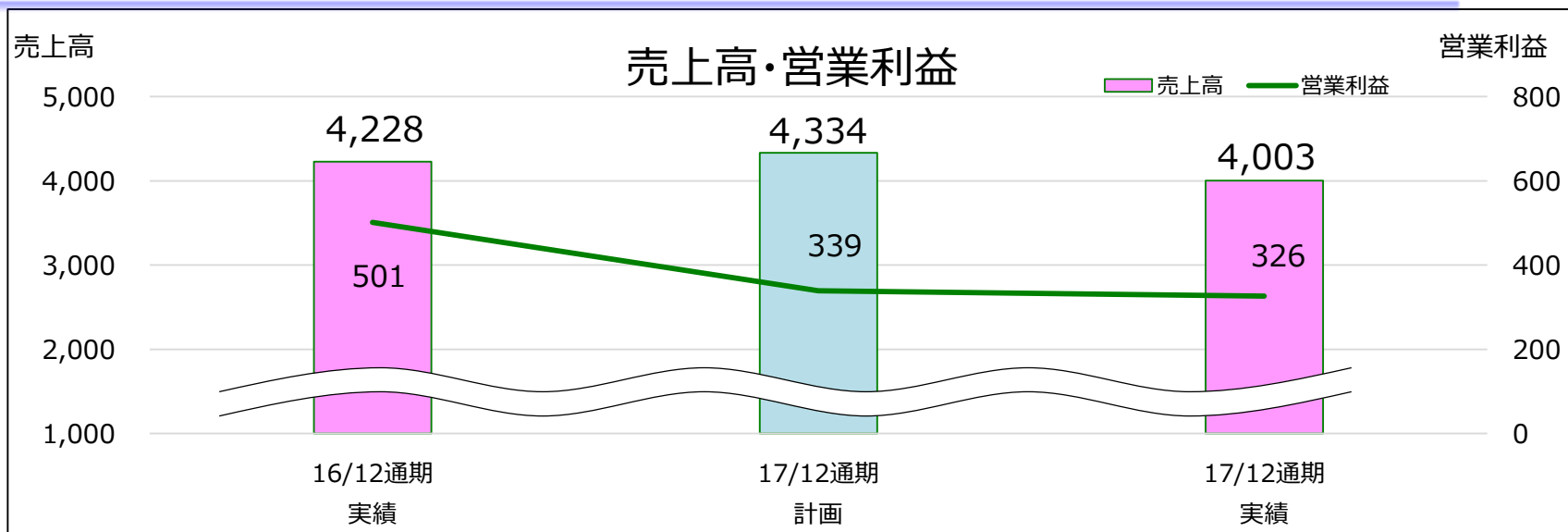
■ 重点地域であるASEAN市場での事業拡大を進めるため、以下の取組みを開始した。

- ① 2017年10月、ASEAN地域統括会社「Glico Asia Pacific Pte. Ltd.」を設立し、ASEAN地域の各事業会社を傘下に置いた。
- ② 従来の各国事業会社単位での業績管理から、ASEAN全体を事業単位として再設定し、〈国×事業〉別の管理体制に変更。マーケティング機能を地域統括会社で一元管理することで機能強化を図り、成長するASEAN市場において、消費者から支持されるブランドの確立並びに事業拡大を加速させる。
- ③ マーケティングだけでなく組織のあらゆる面でデジタル化を推進し、経営力の向上と地域本社制によってガバナンスを強化していく。

＜ASEAN地域統括会社設立後の商流＞



タイ(タイグリコ)：売上高・利益の概況及び計画



(単位：百万バツ)

	16/12期	17/12期					
	通期実績	通期計画	通期実績	前年同期比		計画比	
				金額	増減率	金額	増減率
売上高	4,228	4,334	4,003	▲ 225	-5.3	▲ 331	-7.6
営業利益	501	339	326	▲ 175	-34.9	▲ 13	-3.7

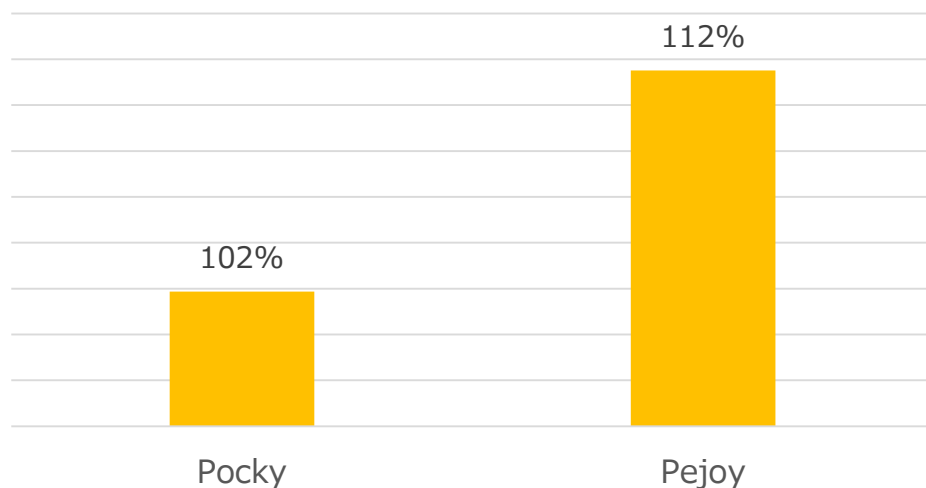
※各数値は現地決算基準。為替レートは巻末の資料をご参照下さい。

※インドネシア等、周辺諸国への輸出分も含んでいます。

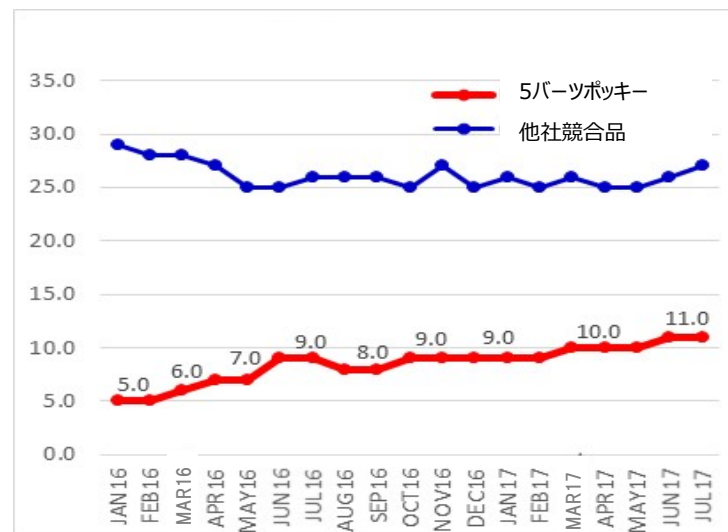
タイ(タイグリコ)：タイ国内市場の停滞

- タイ国内のビスケット市場は、2013年度以降毎年5%前後の成長を続けてきたが、2017年度は対前年102%と成長が頭打ち。
- 市場環境が厳しい中、基幹品への集中を進め、首都バンコクエリア以外の主要地方都市14ヶ所で拡販し、ポッキー・プジョイは成長を確保。ただし、前年にプリッツ超細を発売した反動もあり、ビスケット全体では、対前年98%と減収。
- MT市場では、経費率が高いチェーンで一部店頭対策を中止した影響で減収となった一方で、TT市場では拡販に努めた結果増収。ディスカウント経費の削減を目指すとともに、TT市場に注力し販売を増やす方針。

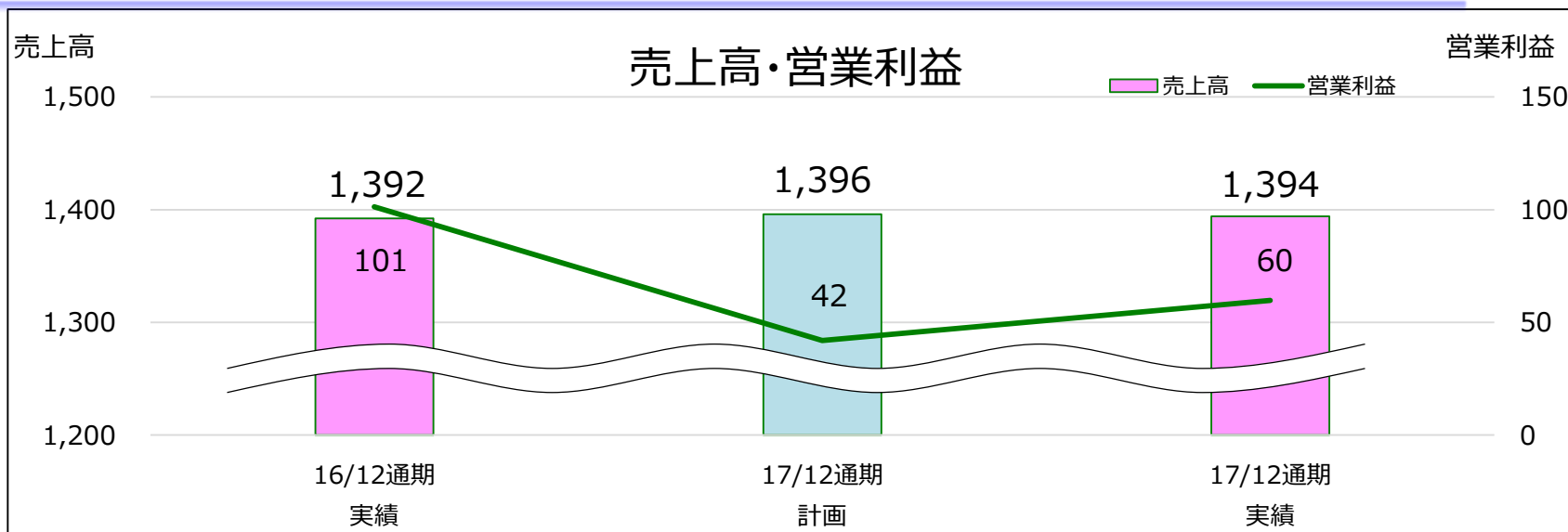
①ブランド別成長率(対前年)



②TT市場での配荷率推移



中国(上海グリコ)：売上高・利益の概況及び計画



(単位：百万元)

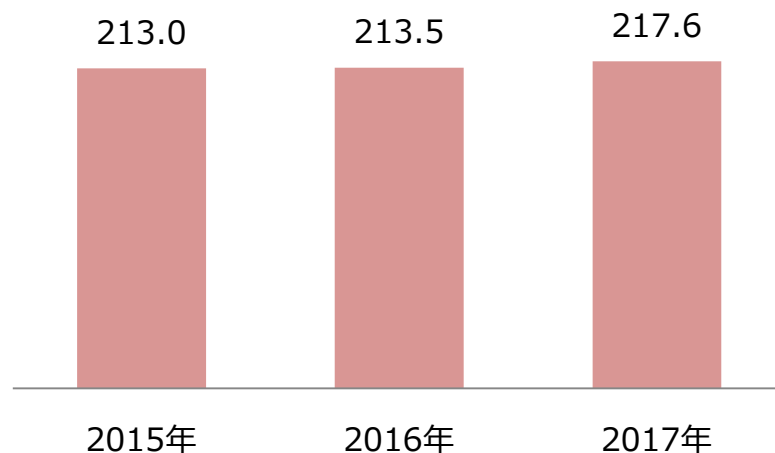
	16/12期	17/12期					
	通期実績	通期計画	通期実績	前年同期比		計画比	
				金額	増減率	金額	増減率
売上高	1,392	1,396	1,394	2	0.1	▲ 2	-0.1
営業利益	101	42	60	▲ 41	-40.9	18	42.4

※各数値は現地決算基準。為替レートは巻末の資料をご参照下さい。

中国(上海グリコ)：中国ビスケット市場環境

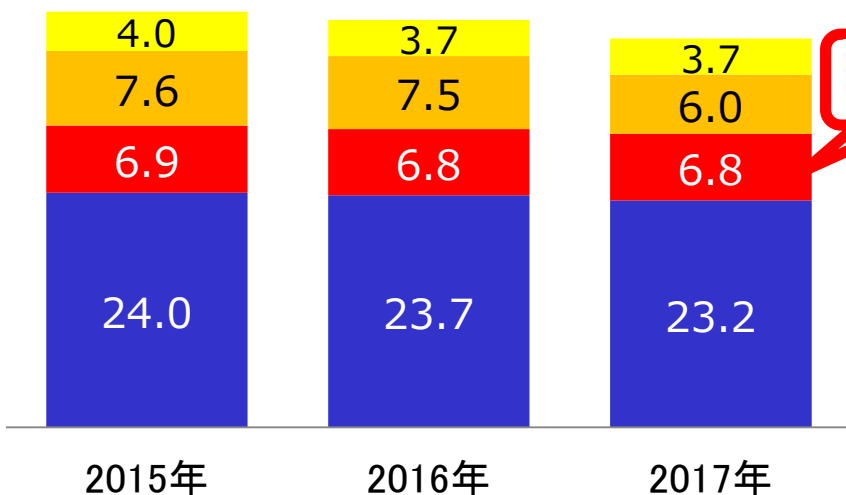
- 2017年度の中国ビスケット市場規模(オフライン)は、対前年比101.9%とほぼ横ばいで推移。
- メーカー別シェア(オフライン)において、グリコのシェアはほぼ横這いとなった。
- 1、2級都市の重点企業を中心に費用対効果の最大化を図りながら店頭露出を上げ拡販を図った。
また、新たに子供ニーズに対応したサブブランド子供ポッキーを展開し、ターゲットの拡大に注力した。

①ビスケット市場(オフライン)規模推移 (億円)



データ：当社調べ

②中国ビスケット市場 メーカー別シェア(オフライン)



データ：当社調べ

③子供ポッキーの発売



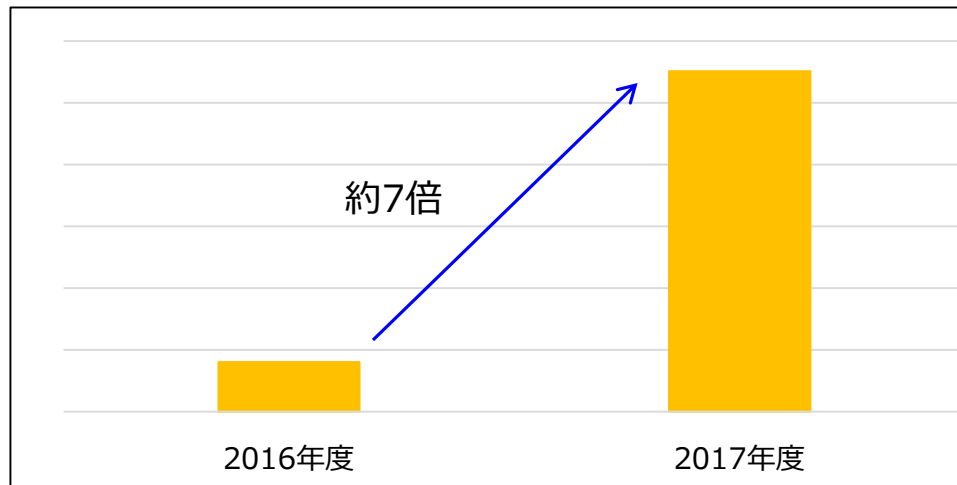
中国(上海グリコ)：中国EC市場への対応

- 中国ビスケット市場において、EC市場は近年2桁成長を続けており、2017年度は57.8億元(対前年+約27%)と大きなマーケットを形成している。
- 出遅れていたEC市場への取組みを強化した結果、当社のECチャネルでの売上高は対前年で約7倍となった。
- ポッキーが天猫(Tモール)の「スーパーブランドデー」として初めて選出。また、今年の4月には天猫限定商品の桜ポッキーを発売。今後も引続きEC市場でのプレゼンスを高めていく。

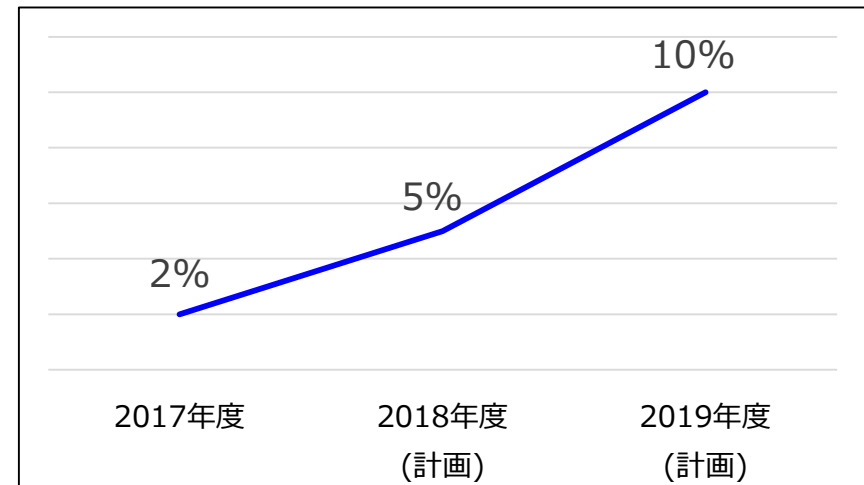
① 天猫限定商品の桜ポッキー



② 当社オンライン売上高実績推移



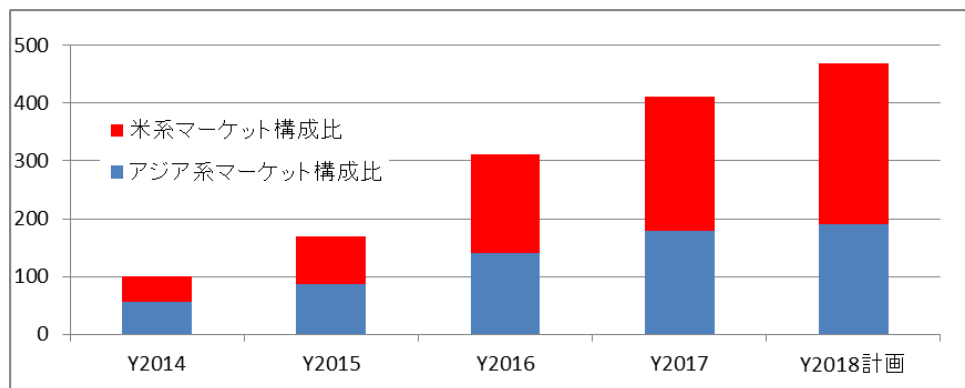
③ 当社オンライン売上高比率



海外事業：菓子事業（北米）

- 米国菓子事業の現地法人「Ezaki Glico USA」の2017年度の売上高は、3年前(2014年度)に対して、4倍を超える実績となった。
- 2018年度も西海岸市場を中心に、対前年二桁成長を達成する計画。

① Ezaki Glico USA 売上成長推移（Y2014=100）



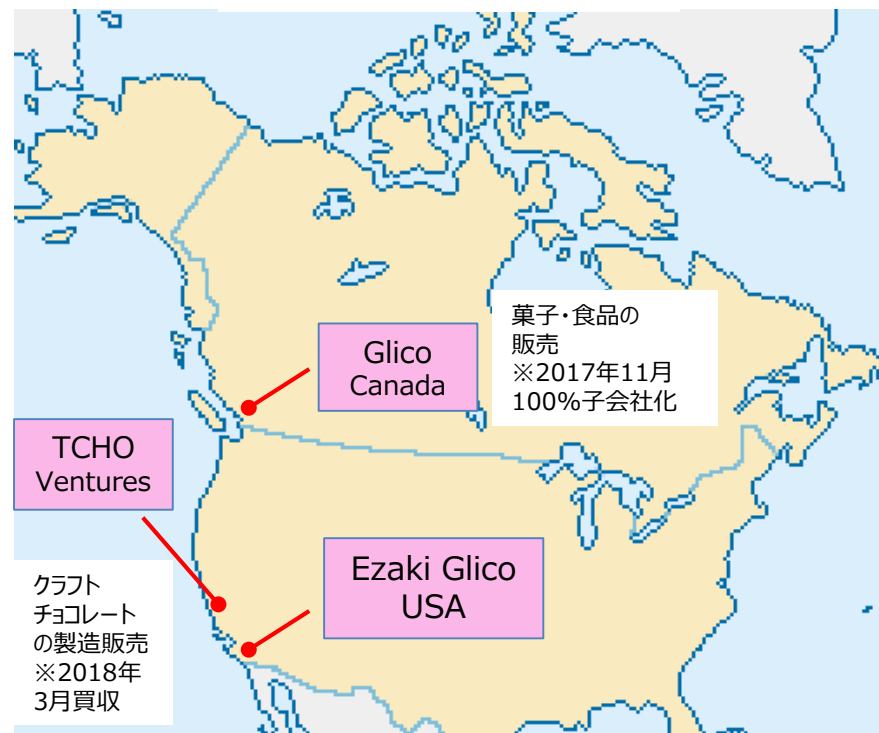
「コストコ」や「ウォルマート」など全米の有力な小売業で売上増加

② Pocky Day SNSキャンペーン



上記はパフォーマンスが高かった広告群。11月のポッキーデー以外にもクリスマスやバレンタイン等、イベントに応じてSNSを駆使した活動を展開

③ 北米エリアにおける海外拠点一覧

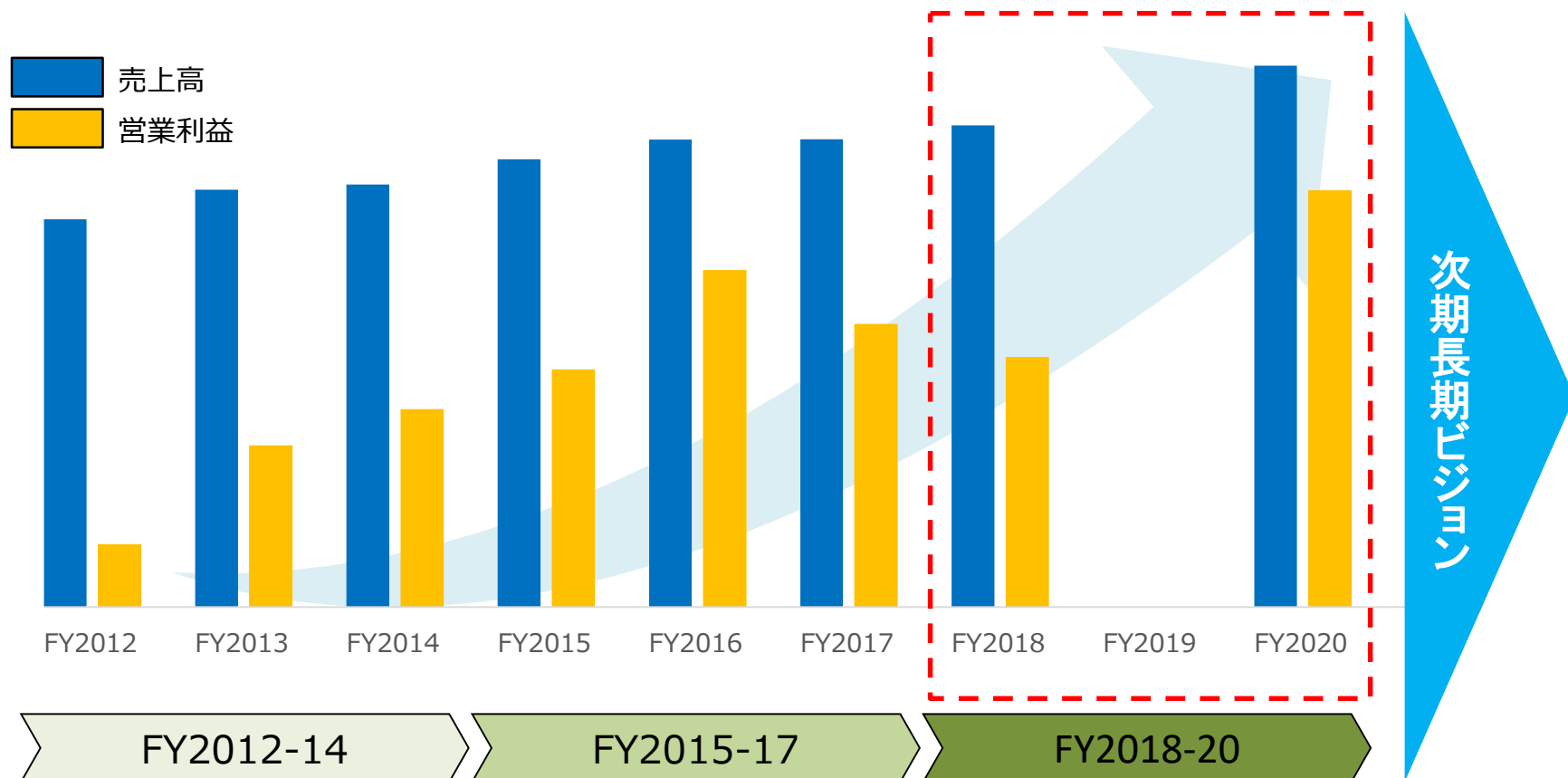


Glico Canadaを2017年11月に100%子会社化。
また、高品質のチョコレートブランドを持つTCHO Venturesを2018年2月
に買収。

Ⅲ.中期経営計画の概要

中期経営計画＜FY2018-20＞

グリコグループが今後長期的に継続して発展していくための
基盤を固める新たなスタート



中期経営計画＜FY2018-20＞ 定量目標

＜2020年度 連結業績目標＞

項 目	目 標 値
売 上 高	年平均成長率5%以上
営 業 利 益	300億円以上
R O E	10%以上

中期経営計画＜FY2018-20＞ 基本方針

中期経営計画 基本方針

1. 経営資源の「選択と集中」による競争力の強化

- ①重点ブランドの強化とイノベーションの加速
- ②健康事業のグローバル展開を通じた成長加速
- ③海外事業の成長基盤の確立とグローバルブランドの拡大推進

2. 持続的成長に向けた経営基盤の強化

- ①人財力の強化と「働きがいのある会社」の実現
- ②各部門の組織能力、機能強化、デジタル化推進と業務の最適化を実現
- ③全従業員によるCSR取組みの推進とコーポレートブランド価値の向上

設備投資、減価償却費、研究開発費

(単位：億円)

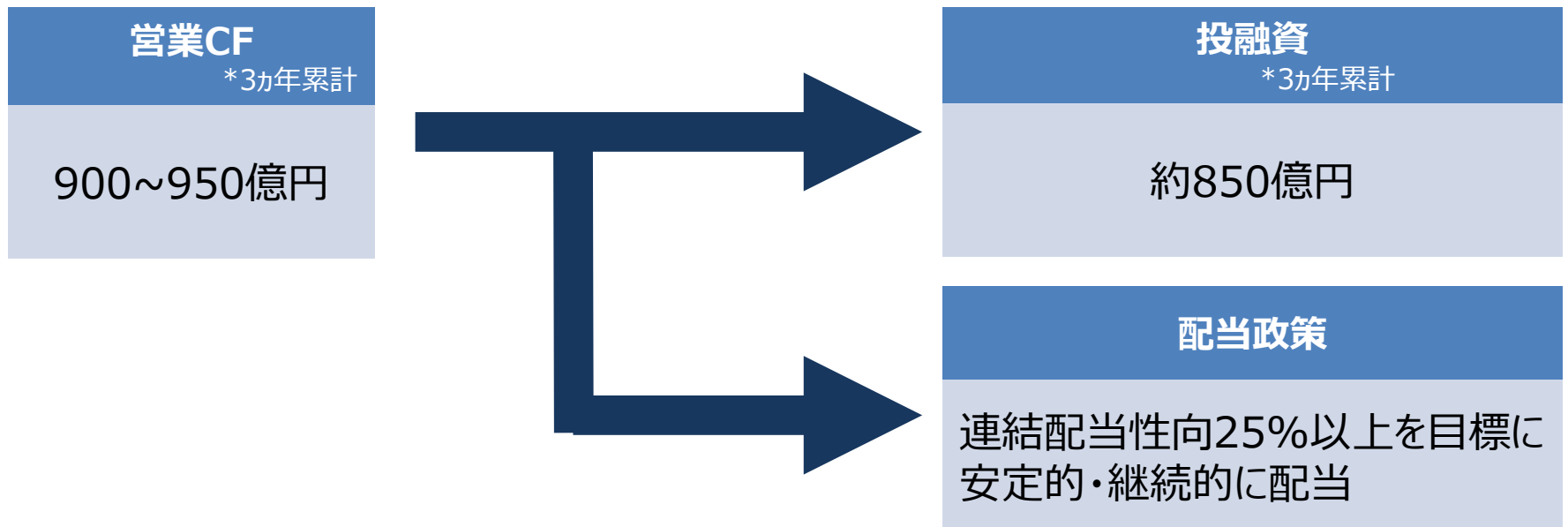
	17/3期 通期	18/3期 通期		19/3期 通期	19/3期 -21/3期合計
	実績	計画	実績	計画	計画
設備投資額合計	177	179	183	193	759
菓子・食品	30	40	43	81	195
冷菓	114	76	80	37	101
乳業	12	15	15	30	240
食品原料	1	2	2	2	7
海外	13	12	11	36	113
その他	8	34	32	7	103
非連結会社・投融資分等	5	0	0	0	0
システム投資	24	15	11	36	74
設備投資額、非連結会社・投融資分等、システム投資 合計	206	194	194	229	833
減価償却費	111	130	136	141	436
研究開発費	55	60	47	61	191

利益配分の基本方針（資本政策）

1. 成長投資を優先し、企業価値の長期的最大化を目指す。
2. 配当政策については、連結配当性向25%以上を目標に、安定的かつ継続的に利益還元を行う。

*ただし、多額の特別損益が発生した場合は、影響額を考慮の上決定

<中期経営計画(FY2018-20)におけるキャッシュフロー計画概要>



グリコグループの概要

セグメント	カテゴリー	主な製品	主なグループ会社
菓 子 ・ 食 品	チョコレート(ポッキー含む)	   	江崎グリコ株式会社
	ビスケット(ブリッツ含む)		
	加工食品		
	その他		
冷 菓	アイスクリーム、卸売販売子会社	  	関西フローズン株式会社 正直屋乳販株式会社 東北フローズン株式会社
乳 業	発酵乳	    	アイクレオ株式会社
	牛乳・乳飲料		
	果汁・清涼飲料		
	洋生菓子		
	育児用粉ミルク		
	その他		
食 品 原 料	食品原料		グリコ栄養食品株式会社
海 外	海外子会社・海外輸出	     	Glico Asia Pacific Thai Glico 上海江崎格力高食品有限公司 Glico Frozen(Thailand) Ezaki Glico USA
そ の 他	オフィスグリコ、健康事業	 	江崎グリコ株式会社 グリコチャネルクリエイティブ株式会社

カテゴリー別売上高

(単位：億円)

	カテゴリー	17/3期 通期	18/3期 通期	19/3期 通期		
		実績	実績	計画	前年同期比	
					金額	増減率
菓 子 ・ 食 品	チョコレート(ポッキー含む)	449	473	484	11	2.3
	ビスケット(プリッツ含む)	272	276	280	4	1.5
	加工食品	202	205	205	0	0.2
	その他	55	40	40	0	1.2
	計	978	993	1,009	16	1.6
冷 菓	アイスクリーム、卸売販売子会社	916	871	880	9	1.0
	計	916	871	880	9	1.0
乳 業	発酵乳	254	246	253	7	2.8
	牛乳・乳飲料	283	309	311	2	0.5
	果汁・清涼飲料	250	225	225	0	0.1
	洋生菓子	104	106	109	3	2.5
	育児用粉ミルク	43	42	43	1	1.9
	その他	6	7	7	0	4.1
	計	939	936	948	12	1.3
食 品 原 料	食品原料	104	107	109	2	1.4
	計	104	107	109	2	1.4
海 外	海外子会社・海外輸出	453	477	531	54	11.4
	計	453	477	531	54	11.4
そ の 他	オフィスグリコ、健康事業 等	142	150	163	13	8.5
	計	142	150	163	13	8.5
合 計		3,532	3,534	3,640	106	3.0

TTM為替レート

		米ドル	ユーロ	タイバーツ	中国元	100韓国ウォン	100インドネシアルピア
		USD	EUR	THB	CNY	100KRW	100IDR
2015	3/31	120.17	130.32	3.70	19.36	10.87	0.92
	6/30	122.45	137.23	3.62	19.73	10.94	0.92
	9/30	119.96	134.97	3.29	18.96	10.06	0.82
	12/31	120.61	131.77	3.34	18.36	10.33	0.88
2016	3/31	112.68	127.70	3.19	17.39	9.86	0.85
	6/30	102.91	114.39	2.93	15.46	8.96	0.79
	9/30	101.12	113.36	2.91	15.14	9.17	0.78
	12/31	116.49	122.70	3.24	16.76	9.68	0.87
12/31の前年比		96.58%	93.12%	97.01%	91.29%	93.71%	98.86%
2017	3/31	112.19	119.79	3.26	16.29	10.04	0.84
	6/30	112.00	127.97	3.29	16.49	9.81	0.84
	9/30	112.73	132.85	3.38	16.96	9.89	0.84
	12/31	113.00	134.94	3.45	17.29	10.62	0.84
12/31の前年比		97.00%	109.98%	106.48%	103.16%	109.71%	96.55%

【注意事項】

* この資料中の当社および当社グループの現在の計画、見通し、取組みなどは、現時点において入手可能な情報の判断に基づくものですが、重大なリスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら予測とは大きく異なる可能性がある事をご承知下さい。

* そのような要因の例としては、経済情勢の悪化、為替レートの変動、法律・行政制度の変化、競合会社の価格・製品戦略による圧力、当社の既存製品および新製品の販売力の低下、生産中断、当社の知的所有権に対する侵害、急速な技術革新、重大な訴訟における不利な判決等がありますが、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。